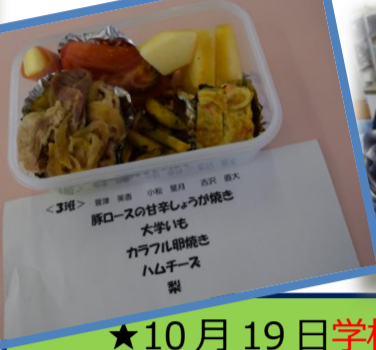




ようらん 揺籃

揺籃(ようらん)とは「ゆりかご」のことです。本校の校歌の一節に「霊の揺籃 わが母校」とあります。中条校は、生徒の皆さんにとって精神(魂)をすこやかに育む「ゆりかご」でありたいと思っています。

★3年フードデザインの授業では、この時期、お弁当作りからクリスマスケーキ、巻きずし作りなど日常食から行事食まで幅広く私たちの食生活や生活を彩る食について学んでいきます。



☆10月8日「中条子どもプラザ」での活動が始まりました。6名の「放課後つくし隊」のメンバーが12月まで中条小学校体育館で小学生のお兄さんお姉さんをつとめます。

★10月19日学校林でキノコの収穫



☆10月30日 生徒会企画

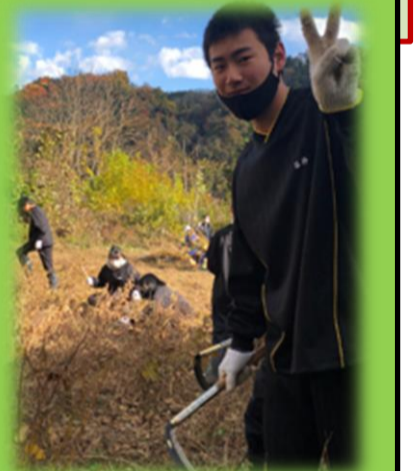
「西楼祭」の代替行事として行われました。

前半のバレーボールクラスマッチでは、3年生が貫録を示して男女ともに優勝です。後半は、軽音楽部の演奏発表や中条中学校の生徒23人が三味線と篠笛にあわせて「西山小唄」の歌と踊りを披露したり、本校の音楽選択者と中学生とのコラボ演奏会があったり、秋晴れの日を楽しみました。閉会式の最後にコロナ感染症の終息を願って花火を上げました。

★10月26日カブトムシの幼虫の冬ごもりの準備をしています。



★11月10日大豆の収穫  
今年も味噌づくり豆腐作りにチャレンジします。



【生徒の感想】・西楼祭ができなかったのは残念でしたが、いつでもそばに仲間がいることがわかってうれしかった。・久しぶりのバレーボールで熱くなった。・大声出したり、笑ったり、普段とは違うあいつを見て、いいやつだと見なおした。・中条中の生徒さんが中条を大切にしていることが歌や演奏で伝わってきました。・自分が指揮者なんて大事件だった。